

〈推進体制〉

本計画の実現にあたっては、国や福岡県が掲げる産業振興施策と連携して様々な施策を展開するとともに、市内事業者、経済関連団体、産業支援機関及び教育機関などと協働を図り、庁内の関係部署を横断した柔軟な事業実施を推進します。

〈達成指標 KGI〉

指 標	基 準 値	目 標 値
市内給与所得者の 総所得額の増加	令和3(2021)年度： 564.70億円 15%UP(5年間)	令和9(2027)年度： 671.67億円
市内総生産額の 増加	令和元(2019)年度： 2,101.55億円 10%UP(5年間)	令和9(2027)年度： 2,440.64億円

〈進捗管理について〉

本計画に基づく各種施策の成果を図るため、ビジョンを達成する上で、その達成度合いを図る定量的な指標であるKPI(重要業績評価指標)、ビジョンに対する評価であるKGI(重要目標達成指標)を設定しています。

第2次直方市産業振興ビジョン・アクションプランについて

第2次直方市産業振興ビジョン・アクションプランの全文は、直方市ホームページから電子データ(PDF)でご覧いただけます。



〈お問合せ先〉

直方市 産業建設部 商工観光課 工業振興係
〒822-8501 福岡県直方市殿町7番1号
TEL:0949-25-2159

第 2 次 直 方 市 産 業 振 興 ビ ジ ョ ン ・ ア ク シ ョ ン プ ラ ン

2023 ▶ 2027

[概要版]

The Second Nogata City
Industrial Promotion Vision / Action Plan
2023 - 2027



急激に変化する社会経済状況下において、地域経済を維持し、将来を見据えて事業成長を牽引させていくため、今後取組むべき産業振興について、デジタル化やSDGs、カーボンニュートラルなどの視点を取り入れた、基本方針と具体的な取組みを示す第2次産業振興ビジョン及びアクションプランを策定します。

NOGATA CITY

第2次直方市産業振興ビジョン・アクションプランについて

位置づけ

本計画は、「第6次直方市総合計画」(令和3(2021)年度～令和12(2030)年度)における産業振興関連施策を一層具体的に示すものであり、「第2期直方市まち・ひと・しごと創生総合戦略」(令和3(2021)年度～令和7(2025)年度)の実効性を高め、産業振興による地方創生を目的に策定するものです。

計画期間

令和5(2023)年度～令和9(2027)年度(5年間)

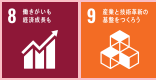
ビジョン 革新と挑戦で、新たな価値を生み出す

〈基本方針1〉チャレンジできる環境を整え、新たな価値の創出へと繋げる

本市が持続、発展していくためには、これまでの産業形態にこだわらず、新たな産業への挑戦が必要です。事業者が持つ固有技術について、研究開発を支援するとともに、価値の源泉である勘と経験の暗黙知の形式知化を推進し、事業拡大やビジネスモデルの変容といった新たなチャレンジを後押しすることで、新しい付加価値の創出へと繋がります。

〔施策の方向性〕

- 1. 経営層のマネジメント力の強化
- 2. 熟練技術の形式知化
- 3. 稼ぐ力の強化
- 4. 中核となる中小企業の育成



主な取組み

- 経営層を対象とした成長戦略策定支援
- Sler、フィールドエンジニアの活用支援
- 固有技術の研鑽に対する支援
- 付加価値額向上に向けた新しいビジネスモデルの構築支援

令和5年度 令和6年度 令和7年度 令和8年度 令和9年度

☆…事業検討
→…事業化
→…継続
⇨…調査

〈基本方針2〉未来を切り拓く人材を育成し、事業成長を実現する

市内には、製造業を中心に、卸売・小売業やサービス業等、事業所が多数、立地していますが、市内産業の人手不足は深刻な状況です。本計画では、市内事業者の認知度を向上させ、UIJターン人材や副業・兼業人材など、高い技術を持った人材や、外国人をはじめとする多様な人材を確保、育成することにより、事業成長を実現します。

〔施策の方向性〕

- 1. 多様な人材確保の促進
- 2. 次世代の産業人材の育成
- 3. 技術者・技能者の育成
- 4. 働きやすい職場環境の整備



主な取組み

- 副業、兼業、UIJターン人材の確保及び活用
- 働く外国人の活躍支援
- オペレーションマネジメントの人材育成支援
- リカレント教育の支援
- 技能者の技能向上支援

〈基本方針3〉経営基盤を強化し、地域の技術を持続する

今後の本市の成長発展のためには、本市で長年事業を継続してきた事業者の経営基盤づくりが必要不可欠です。傷んでいる産業への継続的な支援を行うとともに、デジタル技術の活用促進や経営基盤の強化に対する支援を行い、刻一刻と変化する社会情勢に適応できるような事業者への成長を推進することで、本地域の産業技術を将来へ持続させます。

〔施策の方向性〕

- 1. 事業継続の支援
- 2. 経営基盤の強靱化支援
- 3. 事業承継の促進



主な取組み

- 直鞍ビジネス支援センター事業の実施
- 市内企業のデジタル技術の導入支援
- 事業承継におけるシーズとニーズの発掘
- 事業承継の伴走型支援

〈基本方針4〉地域の経営資源を活かし、産業全体の底上げを図る

本市には歴史の変遷とともに築かれた中心市街地や公共交通機能が、産業面では、商業、サービス業、農業、医療・福祉など、幅広い産業が集積しています。幅広い産業を振興していくことにより、多くの人が行き交い、集まってくるような魅力あるまちづくりを進め、まちの機能を支える産業を伸ばし、産業全体が成長していくことを目指します。

〔施策の方向性〕

- 1. 新たな交流・関係人口の増加
- 2. 産学連携による研究開発の推進
- 3. 産業基盤の確保と活性化
- 4. R&D機能を有した成長産業誘致
- 5. 産業相互の連携促進



主な取組み

- 産業技術における大学研究機関等との共同研究の実施
- 新たな産業集積地の整備検討
- 超精密加工分野の企業誘致
- スタートアップ支援
- 直鞍産業振興センター(ADOX 福岡)との連携の強化